

日商簿記3級 光速マスターNEOテキスト 訂正箇所

該当箇所	修正前	修正後
勘定科目一覧の費用の1つ目	当座借越の項目がある	項目ごと削除
P41 上から3～4行目	「商品先買益」	「商品 売 買益」
P71 仕訳のふきだし	仕入原価 ＋仕入諸掛	購入代価 ＋仕入諸掛
P72 下から6行目	なお、金額は 仕入原価 ～	なお、金額は 購入代価 ～
P78 考え方の1行目	運送費 （費用）	発送費 （費用）
P157 上から2行目 ルビの修正	自己受（指図）	自己受（指図）
P213 仕訳の上	【商品仕入時】	【商品 売 上時】
P224 解答の借方の金額	100	150
P258 下から6行目	②売った有価証券の帳簿価額＝～	②売った有価証券の1口当たりの帳簿価額＝～
P258 下から6行目	②…＝1口当たりの帳簿価額9,600円～	②…＝100口分の帳簿価額9,600円～
P289 当座預金出納帳の「借/貸」のふきだし	当座預金勘定 の～	当座勘定 の～
P289 当座預金出納帳の「残高」のふきだし	その時点の当座 預金 残高	その時点の当座 勘定 の残高

該当箇所	修正前	修正後								
P 297 支払手形記入帳の左から5・6列目	<table border="1"> <tr> <td>支払人</td> <td>振出人</td> </tr> <tr> <td>B社</td> <td>B社</td> </tr> </table>	支払人	振出人	B社	B社	<table border="1"> <tr> <td>受取人</td> <td>振出人</td> </tr> <tr> <td>B社</td> <td>C社</td> </tr> </table>	受取人	振出人	B社	C社
支払人	振出人									
B社	B社									
受取人	振出人									
B社	C社									
P 298 解答の支払手形記入帳の左から5列目	<table border="1"> <tr> <td>支払人</td> <td>振出人</td> </tr> <tr> <td>八百源</td> <td>八百源</td> </tr> </table>	支払人	振出人	八百源	八百源	<table border="1"> <tr> <td>受取人</td> <td>振出人</td> </tr> <tr> <td>青森商店</td> <td>八百源</td> </tr> </table>	受取人	振出人	青森商店	八百源
支払人	振出人									
八百源	八百源									
受取人	振出人									
青森商店	八百源									
P 300 仕入帳の下から1・2行目の日付と摘要	<table border="1"> <tr> <td>〃</td> <td>仕入値引・仕入返品</td> </tr> <tr> <td></td> <td>純仕入高</td> </tr> </table>	〃	仕入値引・仕入返品		純仕入高	<table border="1"> <tr> <td>〃</td> <td>仕入値引・返品高</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>純仕入高</td> </tr> </table>	〃	仕入値引・返品高	〃	純仕入高
〃	仕入値引・仕入返品									
	純仕入高									
〃	仕入値引・返品高									
〃	純仕入高									
P 301 解答の仕入帳の下から1・2行目の日付と摘要	<table border="1"> <tr> <td>〃</td> <td>仕入値引・仕入返品</td> </tr> <tr> <td></td> <td>純仕入高</td> </tr> </table>	〃	仕入値引・仕入返品		純仕入高	<table border="1"> <tr> <td>〃</td> <td>仕入値引・返品高</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>純仕入高</td> </tr> </table>	〃	仕入値引・返品高	〃	純仕入高
〃	仕入値引・仕入返品									
	純仕入高									
〃	仕入値引・返品高									
〃	純仕入高									
P 301 下から1行目	②純仕入高 4,800 円＝…仕入値引高 300	②純仕入高 4,800 円＝…仕入値引高 300 円								
P 303 売上帳の下から1・2行目の日付と摘要	<table border="1"> <tr> <td>〃</td> <td>売上値引・売上返品</td> </tr> <tr> <td></td> <td>純売上高</td> </tr> </table>	〃	売上値引・売上返品		純売上高	<table border="1"> <tr> <td>〃</td> <td>売上値引・返品高</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>純売上高</td> </tr> </table>	〃	売上値引・返品高	〃	純売上高
〃	売上値引・売上返品									
	純売上高									
〃	売上値引・返品高									
〃	純売上高									
P 304 解答の売上帳の下から1・2行目の日付と摘要	<table border="1"> <tr> <td>〃</td> <td>売上値引・売上返品</td> </tr> <tr> <td></td> <td>純売上高</td> </tr> </table>	〃	売上値引・売上返品		純売上高	<table border="1"> <tr> <td>〃</td> <td>売上値引・返品高</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>純売上高</td> </tr> </table>	〃	売上値引・返品高	〃	純売上高
〃	売上値引・売上返品									
	純売上高									
〃	売上値引・返品高									
〃	純売上高									

該当箇所	修正前	修正後												
P307 上から1行目	②1月10日…(金額は@100 ×3個より360円)	②1月10日…(金額は@120 ×3個より360円)												
P310 上から1行目	②1月10日…(金額は@100 ×3個より360円)	②1月10日…(金額は@120 ×3個より360円)												
P314 解答の売掛金元帳の下 から2行目と3行目の 間の点線	<table border="1"> <tr> <td>次月繰越</td> <td></td> <td>3,100</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3,500</td> <td>3,500</td> </tr> </table>	次月繰越		3,100		3,500	3,500	<table border="1"> <tr> <td>次月繰越</td> <td></td> <td>3,100</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3,500</td> <td>3,500</td> </tr> </table>	次月繰越		3,100		3,500	3,500
次月繰越		3,100												
	3,500	3,500												
次月繰越		3,100												
	3,500	3,500												
P317 得意先元帳のタイトル	<u>得意先元帳</u>	<u>買掛金元帳</u>												
P395 仕訳の上	【当期回収時】	【決算時】												
P411 下から11行目	…「売却価額」と「資産の帳 簿価額」が固定資産～	…「売却価額」と「資産の帳 簿価額」の差額が固定資産～												
P411 下から5行目	と「資産の帳簿価額－減価償 却累計額」が固定資産～	と「資産の帳簿価額－減価償 却累計額」の差額が固定資産 ～												
P464 精算表の下から5行目 のふきだし	ステップ3	ステップ4												
P464 精算表の下から2行目 のふきだし	ステップ4	ステップ3												

該当箇所	修正前	修正後
P 466 精算表の下から 5 行目のふきだし	ステップ 3	ステップ 4
P 466 精算表の下から 2 行目のふきだし	ステップ 4	ステップ 3
P 468 精算表の仕入の行の修正記入欄についているふきだし	仕入の行の修正記入欄のふきだしについている矢印	矢印 2 つとも、繰越商品の行の修正記入欄につける
P 470 精算表の仕入の行についているふきだし	損益計算書欄借方の 4,000 についている収益合計のふきだしの矢印	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4,000 についている収益合計の矢印は不要 ・ 4,000 に収益合計と同様の費用合計のふきだしをつける
P 500 損益計算書の収益の欄	P 499 の解答の損益計算書ではついていない斜め線がない	P 499 の解答の損益計算書と同じように斜め線をつける
P 502 貸借対照表で資産の金額の欄	貸倒引当金と有価証券の間がすべて点線	P 504 の解答の貸借対照表と同じように貸倒引当金の金額の下の部分を一部実線にする。
P 502 貸借対照表で負債・純資産の欄	P 504 の解答の貸借対照表ではついていない斜め線がない	P 504 の解答の貸借対照表と同じように斜め線をつける

該当箇所	修正前	修正後
P 502 貸借対照表の資本金・ 当期純利益についてい るふきだし	資本金の決算整理残高と当 期純利益～	資本金の決算整理 後 残高と 当期純利益～
P 502 貸借対照表の資産の欄 下から 2 行目	備品減価償却累計額	減価償却累計額
P 503 上から 7 行目	さらに、…資本金の決算整理 残高と当期純利益～	さらに、…資本金の決算整理 後 残高と当期純利益～
P 503 重要の下から 1 行目	・資本金の決算整理残高と当 期純利益～	・資本金の決算整理 後 残高と 当期純利益～
P 504 貸借対照表の資産の欄 下から 2 行目	備品減価償却累計額	減価償却累計額
P 505 貸借対照表の資産の欄 下から 2 行目	備品減価償却累計額	減価償却累計額
P 517 下から 1 行目	額を…と「仕入」を～	額を…と「売上」を～

精算表 (単位:円)

勘定科目	残高試算表		修正記入		損益計算書		貸借対照表	
	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方
繰越商品	1,000		⊕2,000	⊖1,000			2,000	
仕入	5,000		⊕1,000	⊖2,000	4,000			
:								

ステップ2

ステップ3

試算表欄の1,000円と、修正記入欄の2,000円は借方同士だから加算して、修正記入欄の1,000円は貸方だから減算するんだ!!

ステップ4

決算整理後残高=売上原価

精算表 (単位:円)

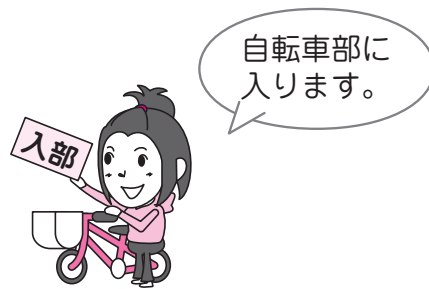
勘定科目	残高試算表		修正記入		損益計算書		貸借対照表	
	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方
現金	2,120						2,120	
:								
資本金		10,000						10,000
売上		6,000				6,000		
仕入	5,000		1,000	2,000	4,000			
	21,000	21,000						
有価証券評価損			300		300			
貸倒引当金繰入			60		60			
減価償却費			360		360			
当期純利益					1,280			1,280
			3,720	3,720	6,000	6,000	16,700	16,700

費用合計 (21,000) 収益合計 (21,000) ステップ2 (6,000) ステップ2 (1,280)

ステップ1 (3,720) ステップ3 (6,000) ステップ4 (16,700)



おう、
新入りか！



自転車部に入ります。